

学 年	区分・理論・実技	科目名	総時間	期
1	一般理論 （実技）	運 動 力 学 （実務経験教員等による授業）	12	前 期 後 期
使 用 教 科 書 ・ 教 材 等				
・ 規定教科書：新エステティック学Ⅱ「運動生理学」 ・ ヨガマット・専用テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験（年数）	有する資格	
常勤 外部	岸 慶子 立石 美幸	・CPパンドーラ代表、エステ・メイク指導実務（42年）、アーユルヴェーダ（15年） ・ヨガ指導実務（15年）	CIDESCO国際資格、協会登録試験官。 アーユルヴェーダ学会員 ヨガ講師	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● 身体の姿勢・バランスを学びその変化と正常な姿勢の保ち方を学ぶ ● ヨガを通じて呼吸法を学び体幹を整える心身の調和をはかる実践 ● 身体の各関節のケア				
※ 呼吸法・正しい姿勢を理解してアドバイスできる知識を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ ヨガ実践授業における取り組み姿勢や小テストおよび口答試問の実施による評価。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年 1	区分・理論・実技 一般理論 (講義)	科目名 救 急 法	総時間 6	期 前 期 後 期
使 用 教 科 書 ・ 教 材 等			担当教員・有資格	
・ 規定教科書:新エステティック学Ⅲ「救急法」 ・ 規定専用問題テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤	岸 慶子	・ CPパンドーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年)	CIDESCO国際資格、協会登録試験官	
常勤	依田 春菜	・ 介護、介護実務(20年)	看護師	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● 日常生活においての手当ての種類と方法を学ぶ ● サロンにおける手当てや対処法を学ぶ				
※ 日常生活においてまたサロンで起こり得る症状と手当て法の知識を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年 1	区分・理論・実技 一般理論 (講義)	科目名 化 学	総時間 8	期 前 期 後 期
使 用 教 科 書 ・ 教 材 等			担当教員・有資格	
・ 規定教科書:新エステティック学Ⅱ「化粧品学」 ・ 規定専用問題テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
外部	秋山 文子	・高校化学教諭 (38年)	高校化学資格	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● 基礎化学と自然科学について基礎を学ぶ ● 温度・湿度、比熱の基礎から熱伝導などを学ぶ ● 化粧品と化学、成分等との関連				
※ 基礎化学における用語や基礎の自然科学の知識を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年 1	区分・理論・実技 一般理論 (講義)	科目名 職業倫理	総時間 10	期 前期 後期
使用教科書・教材等			担当教員・有資格	
・ 規定教科書:新エステティック学Ⅲ「接客マナー」 ・ 専用テキスト(就職ガイダンス等)				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤 外部	岸 慶子 今井 龍祥	・CPパントーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年) ・浄土真宗、真言宗、龍光得字得度	CIDESCO国際資格、協会登録試験官、 住職資格 住職資格	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● 社会人としての就職活動について学ぶ ● 社会人としての就職活動について学ぶ責任や社会保険について学ぶ ● エステティシャンとしての社会貢献やマナーを学ぶ ● 職業としての倫理観を感じて実践につなぐ ※ 就職活動において必要な書類と必要事項や適切な活動ができる知識を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年	区分・理論・実技	科目名	総時間	期
1	一般理論 (講義)	エステティック概論	10	前期 後期
使用教科書・教材等			担当教員・有資格	
・ 規定教科書:新エステティック学Ⅲ「エステティック概論」				
・ 規定専用問題テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤	岸 慶子	・CPパンドーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年)	CIDESCO国際資格、協会登録資格	
外部	田坪 由香里	・エステティックサロン実務(20年)、講師(2年)	CIDESCO国際資格	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● エステティックの語源・エステの領域について学ぶ				
● エステティックが追求する「美とは」について歴史や世界のエステについて学ぶ				
※ エステティックの語源・領域から世界のエステの歴史についての知識を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。				
・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。				
秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。				
ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年 1	区分・理論・実技 一般理論 (講義)	科目名 エステティック概論	総時間 10	期 前期 後期
使用教科書・教材等			担当教員・有資格	
・ 規定教科書:新エステティック学Ⅲ「エステティック概論」 ・ 規定専用問題テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤	岸 慶子	・CPパンドーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年)	CIDESCO国際資格、協会登録試験官	
常勤	田坪 由香里	・エステティックサロン実務(20年)、講師(2年)	CIDESCO国際資格	
● エステティックの語源・エステの領域について学ぶ ● エステティックが追求する「美とは」について歴史や世界のエステについて学ぶ				
※ エステティックの語源・領域から世界のエステの歴史についての知識を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年 1	区分・理論・実技 一般理論 (講 義)	科目名 関連法規	総時間 8	期 前 期 後 期
使 用 教 科 書 ・ 教 材 等			担当教員・有資格	
・ 規定教科書:新エステティック学Ⅲ「関連法規」 ・ 規定専用問題テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤	岸 慶子	・CPパントーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年)	CIDESCO国際資格、協会登録試験官	
外部	猪木 健二	・弁護士(永年)	弁護士	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● 国・都道府県の主な法律を学ぶ ● エステティックに関連の深い法律を学ぶ				
※ エステティックと深い関連を持つ法律の知識を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年	区分・理論・実技	科目名	総時間	期
1	一般理論 (講義)	生命活動とホメオスタシス	28	前期 後期
使用教科書・教材等			担当教員・有資格	
・ 規定教科書:新エステティック学Ⅲ「生命活動とホメオスタシス」 ・ 規定専用問題テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤	岸 慶子	・CPパンドーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年)	CIDESCO国際資格、協会登録試験官	
非常勤	依田 春菜	・看護、介護実務(20年)	看護師	
非常勤	松尾 かおり	・エステティックサロン実務 (30年)	ICAM(イカム)エステ認定講師	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● ホメオスタシス(恒常性維持)の意味とその定義について学ぶ ● ヒトのホメオスタシス(自己回復力・自然治癒力)と免疫機能について学ぶ ● ストレスとホメオスタシスの関連について学ぶ				
※ ホメオスタシスについて定義からヒトの具体例から免疫機能およびストレスとの関連を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年 1	区分・理論・実技 一般理論 (講 義)	科目名 解剖生理学	総時間 60	期 前 期 後 期
使 用 教 科 書 ・ 教 材 等				
・ 規定教科書:新エステティック学Ⅰ「解剖生理学」 ・ 規定専用問題テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤	岸 慶子	・CPバンドーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年)	CIDESCO国際資格、協会登録試験官	
非常勤	松尾 かおり	・エステティックサロン実務 (30年)	ICAM(イカム)エステ認定講師	
非常勤	依田 春菜	・看護、介護実務(20年)	看護師	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● エステティックに必要な解剖学・生理学を学ぶ ● ヒトの各組織の役割と働きについて学ぶ ● ヒトを構成する各部位の役割と働きについて学ぶ				
※ 人体を構成する組織とその役割と働きを習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年	区分・理論・実技	科目名	総時間	期
1	一般理論 (講義)	皮膚科学 (実務経験教員等による授業)	66	前期 後期
使用教科書・教材等				
・ 規定教科書:新エステティック学Ⅰ「皮膚科学」 ・ 規定専用問題テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤	岸 慶子	・CPパンドーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年)	CIDESCO国際資格、協会登録試験官	
非常勤	松尾 かおり	・エステティックサロン実務 (30年)	ICAM(イカム)エステ認定講師	
非常勤	依田 春菜	・看護、介護実務(20年)	看護師	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● 皮膚の構造・役割について学ぶ ● 皮膚のトラブルとその主な原因について学ぶ ● 肌分析の方法とカウンセリングについて学ぶ				
※ 皮膚構造から各部の役割・働きを理解して主な皮膚トラブルを考察し肌分析の方法を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年	区分・理論・実技	科目名	総時間	期
1	一般理論 (講義)	化粧品・香粧品学 (実務経験教員等による授業)	28	前期 後期
使用教科書・教材等			担当教員・有資格	
・ 規定教科書:新エステティック学Ⅱ「化粧品学」 ・ 規定専用問題テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤	岸 慶子	・CPパンドーラ代表、エステ・メイク指導実務 (42年)	CIDESCO国際資格、協会登録試験官	
非常勤	松尾 かおり	・エステティックサロン実務 (30年)	ICAM(イカム)エステ認定講師	
非常勤	依田 春菜	・看護、介護実務 (20年)	看護師	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● 法律上の観点による化粧品の分類について学ぶ ● 化粧品の主な成分とその効果について学ぶ ● 基礎化粧品からポイント化粧品について学ぶ				
※ 化粧品に関する法律を念頭に化粧品の種類・役割を理解して知識を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年	区分・理論・実技	科目名	総時間	期
1	一般理論 (講義)	エステティック機器学 (実務経験教員等による授業)	20	前期 後期
使用教科書・教材等				
・ 規定教科書:新エステティック学Ⅱ「エステティック機器学」 ・ 規定専用問題テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤	岸 慶子	・CPパンドーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年)	CIDESCO国際資格、協会登録試験官	
非常勤	松尾 かおり	・エステティックサロン実務 (30年)	ICAM(イカム)エステ認定講師	
非常勤	田坪 由香里	・エステティックサロン実務(20年)、講師(2年)	CIDESCO国際資格	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● 電気基礎と機器と取扱い法について学ぶ ● エステティック機器の種類と取扱い法について学ぶ ● エステティック機器の効果・禁忌事項について学ぶ				
※ 基礎電気とエステ機器の種類と役割を元に取り扱いについて習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年 1	区分・理論・実技 一般理論 (講 義)	科目名 カウンセリング学 (実務経験教員等による授業)	総時間 24	期 前 期 後 期
使 用 教 科 書 ・ 教 材 等			担当教員・有資格	
・ 規定教科書:新エステティック学Ⅱ「カウンセリング学」 ・ 規定教科書:新エステティック学「技術編Ⅰ」 ・ 規定専用問題テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤	岸 慶子	・CPパンドーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年) ・エステティックサロン実務(20年)、講師(2年)	CIDESCO国際資格、協会登録試験官	
非常勤	田坪 由香里		CIDESCO国際資格	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● ビューティチャートの取り方と注意点を学ぶ ● 肌診断の基礎を学ぶ ● ボディ分析の方法を学ぶ				
※ 肌分析やボディ分析の方法の知識を学び、ビューティーチャートの取り方を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年 1	区分・理論・実技 一般理論 (講 義)	科目名 栄養学・食品学	総時間 36	期 前 期 後 期
使 用 教 科 書 ・ 教 材 等			担当教員・有資格	
・ 規定教科書:新エステティック学Ⅱ「栄養学」 ・ 規定専用問題テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤 非常勤	岸 慶子 田坪 由香里	・CPパントーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年) ・エステティックサロン実務(20年)、講師(2年)	CIDESCO国際資格、協会登録試験官、調理師免許 CIDESCO国際資格	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● 5大栄養素をはじめ主な栄養素の種類と働きを学ぶ ● 消化吸収の特徴を学ぶ ● 基礎代謝を基に代謝活動を学ぶ				
※ 栄養素の種類や働きの知識から基本的な食生活についてのアドバイス力を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年 1	区分・理論・実技 一般理論 (講 義)	科目名 経営学(接客・マナー)	総時間 24	期 前 期 後 期
使 用 教 科 書 ・ 教 材 等			担当教員・有資格	
・ 規定教科書:新エステティック学Ⅲ「サロン経営学」 ・ 規定教科書:新エステティック学Ⅲ「接客マナー」 ・ 規定専用問題テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤	岸 慶子	・CPパンドーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年) ・エステティックサロン実務(20年)、講師(2年)	CIDESCO国際資格、協会登録試験官	
非常勤	田坪 由香理		CIDESCO国際資格	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● 社会人として女性としての基礎マナーを学ぶ ● 敬語・話し言葉、あいさつの仕方を学ぶ ● スマイルトレーニングの方法を学ぶ				
※ 一般的なマナーを身に付けお客様のお出迎えからお見送りの基礎を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 ・ あいさつ・お出迎え～お見送りの習得状態を実践内容により評価 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年	区分・理論・実技	科目名	総時間	期
1	一般理論 (講義)	衛生管理 (実務経験教員等による授業)	16	前期 後期
使用教科書・教材等				
・ 規定教科書:新エステティック学Ⅲ「公衆衛生・衛生管理」 ・ 規定専用問題テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤 非常勤	岸 慶子 田坪 由香里	・CPパントーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年) ・エステティックサロン実務(20年)、講師(2年)	CIDESCO国際資格、協会登録試験官、衛生管理士 CIDESCO国際資格	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● 衛生管理の必要性和管理方法を学ぶ ● 消毒が必要な対象物とその消毒方法を学ぶ				
※ 衛生管理方法に基づき各施術のセッティングができる知識また衛生管理士資格取得知識を習得。				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 ・ 各施術に基づいたセッティングができる知識の習得状態を実践内容により評価 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年 1	区分・理論・実技 一般理論 (講 義)	科目名 カウンセリング学 (実務経験教員等による授業)	総時間 24	期 前 期 後 期
使 用 教 科 書 ・ 教 材 等			担当教員・有資格	
・ 規定教科書:新エステティック学Ⅱ「カウンセリング学」 ・ 規定教科書:新エステティック学 「技術編Ⅰ」 ・ 規定専用問題テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤	岸 慶子	・CPパンドーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年) ・エステティックサロン実務(20年)、講師(2年)	CIDESCO国際資格、協会登録試験官	
非常勤	田坪 由香里		CIDESCO国際資格	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● ビューティチャートの取り方と注意点を学ぶ ● 肌診断の基礎を学ぶ ● ボディ分析の方法を学ぶ				
※ 肌分析やボディ分析の方法の知識を学び、ビューティーチャートの取り方を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年	区分・理論・実技	科目名	総時間	期
1	一般理論 (講義)	衛生管理 (実務経験教員等による授業)	16	前期 後期
使 用 教 科 書 ・ 教 材 等				
・ 規定教科書:新エステティック学Ⅲ「公衆衛生・衛生管理」 ・ 規定専用問題テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤	岸 慶子	・CPパンドーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年)	CIDESCO国際資格、協会登録試験官、衛生管理士	
非常勤	田坪 由香里	・エステティックサロン実務(20年)、講師(2年)	CIDESCO国際資格	
非常勤	南野 陽子	・エステティックサロン実務(20年)	CIDESCO国際資格	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● 衛生管理の必要性和管理方法を学ぶ ● 消毒が必要な対象物とその消毒方法を学ぶ				
※ 衛生管理方法に基づき各施術のセッティングができる知識また衛生管理士資格取得知識を習得。				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 ・ 各施術に基づいたセッティングができる知識の習得状態を実践内容により評価 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				